第36回全日本クラブバスケットボール選手権大会

競 技 結 果

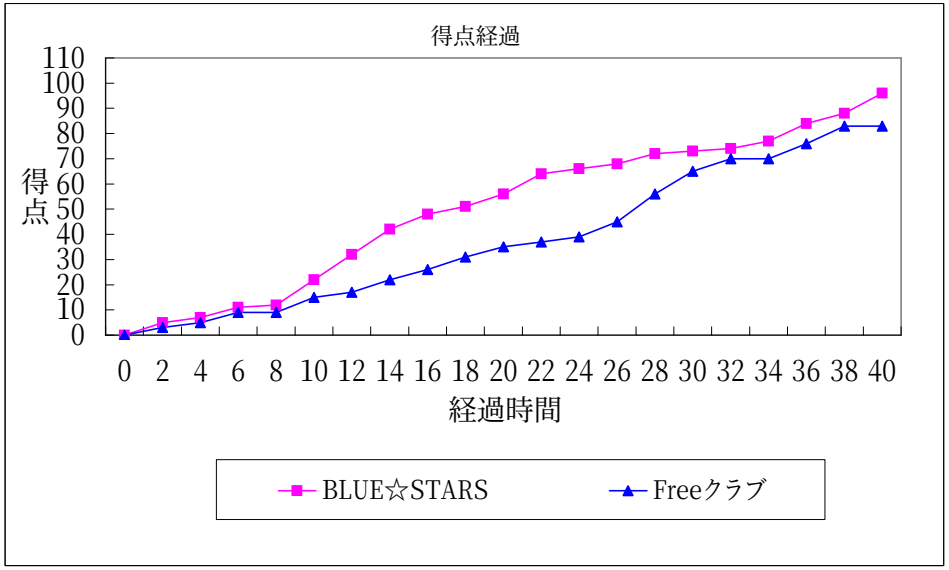
埼玉県				静岡県	期日	2010年3月22日
BLUE☆STARS	96	22 - 15 34 - 20 17 - 30 23 - 18	83	Freeクラブ	試合	女子準決勝　9:30
					会場	あづま総合体育館
					主審	高根　聡
					副審	小島　慶子

都道府県	17	埼玉県
チーム名		BLUE☆STARS
責任者		小栁　幸子
コーチ		小栁　幸子
A･コーチ		髙島　美希
マネジャー		田中美樹子

選手名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF
関根　静香	5	12	4			1
倉林　未来	7					
細川　久美	8	14	2	3	2	2
髙島　美希	9	6	1	1	1	2
大島　弘美	10	25	5	5		1
早野　光砂	11	32		13	6	2
田村　美奈	14	7			7	2
八木香代子	15					
亀田　亜希	16					
合　計		96	12	22	16	10

都道府県	32	静岡県
チーム名		Freeクラブ
責任者		平井　奉子
コーチ		加藤　義廣
A･コーチ		杉本　和敏
マネジャー		平井　章仁

選手名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF
齊藤　淑乃	4					
平井　奉子	5	18	2	6		3
中村　聖美	6					
鈴木　歩実	7	21	2	7	1	3
富澤智佐子	8	0				1
山田　温子	9					
小池ひかる	10	6		3		4
内山　真佑	11	30	2	8	8	2
富岡　彩美	12					
太田　恵理	14					
斉藤　裕子	15					
高橋　咲子	16	6		2	2	
白井日花梨	18	2		1		
合　計		83	6	27	11	13



戦　　評

両チームともマンツーマンでスタート。お互い開始2分を過ぎても得点が入らない。先取点はBLUE☆STARS＃5関根の3Pシュートが決まる。Freeクラブは＃7鈴木のドラブインシュートで応戦する。お互い激しいデフェンスで、シュートリズムが取れず、思うように点数が伸びない。残り2分でFreeクラブがタイムアウトを取るが、BLUE☆STARSのシュートが決まりだし、22－15でBLUE☆STARS7点リード。

2Q, 開始早々BLUE☆STARSの＃5関根の3P、＃8細川の3P、＃11早野のジャンプシュートの連続得点で、いっきに差を広げる。その後もBLUE☆STARSの3Pと＃11早野のインサイドプレーが決まりる。Freeクラブも＃7鈴木、＃11内山が果敢に攻めるが、56－35の21点差でBLUE☆STARSが大量リードする。

3Q, Freeクラブの＃11内山らのドライブからのシュートでファールを誘い、着実に得点を重ね＃7鈴木の3P, ＃5平井の3Pも決まり出す。BLUE☆STARSはデフェンスが甘くなり、動きも鈍くなり、Freeクラブに8点差まで追い上げられる。

4Q, Freeクラブ＃7鈴木のシュートで6点差まで追い上げる。BLUE☆STARSのデフェンスが激しくなり、オフェンスリズムも良くなりお互い互角の戦いになる。しかし、BLUE☆STARSの＃11早野のリバウンドーシュートでリズムを掴み、Freeクラブの追随を阻む。Freeクラブも＃11内山のドライブで応戦するが、BLUE☆STARSの＃10大島の3Pでゲームを決定づける。

昨年準優勝のFreeクラブを、3Pシュート力のあるBLUE☆STARSが9点差の92－83で好ゲームを制する。

(文責　佐藤容子)

記録:福島県クラブバスケットボール連盟